

収受印

整理番号

2 通提出

令和 年 月 日

(住所) 〒 ー

(電話)

局番

申請者

(フリガナ)
(氏名又は名称及び代表者氏名)

(法人番号)

税務署提出用 2 通のうち 1 通のみに記載してください。
個人の方は、個人番号の記載は不要です。

税務署長 殿

下記事項について承認を受けたいので、酒税法施行令第56条第4項の規定により申請します。

記

申 請 事 項
(根 基 条 文)

ウイスキー又はブランデーに類似するスピリッツを移出すること。
(酒税法施行規則第 17 条第 1 号)

行為場所の
所在地及び名称

申請理由

行為年月日
又は行為期間

承認を受けようとする製造・移出等の具体的内容又は範囲

第 号

令和 年 月 日

税務署長 印

酒税法第 50 条第 1 項の規定により上記の申請のとおり承認します。

※ 稅務署處理欄

番号確認

入力年月日

担 当 者

酒類の製造・移出等承認申請書（ウイスキー等類似スピリッツの移出承認申請用）の記載要領

- 1 この申請書は、酒税法施行規則第 17 条第 1 号《承認を受ける義務》に規定するウイスキー又はブランデーに類似するスピリッツを移出するため、酒税法第 50 条《承認を受ける義務》の規定による承認を受けようとする場合に、2 通提出してください。
- 2 「申請理由」欄には、承認を受けようとする理由を記載し、未納税移出について承認を受けようとする場合には、その旨が分かるように記載してください。
- 3 「行為年月日又は行為期間」欄には、実際に移出を行おうとする行為別に申請する場合は、移出の予定年月日を、法令解釈通達第 2 編第 50 条第 1 項関係の 1 〈承認の取扱い〉により申請をする場合は、移出を行おうとする行為期間（毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの間で最長 1 年）を記載してください。
- 4 「承認を受けようとする製造・移出等の具体的内容又は範囲」欄には、承認を受けて移出しようとする酒類について、次に掲げる事項を記載してください。

なお、所定の欄に記載することができないときは、別紙（任意の様式）に記載の上、申請書に添付してください。

- ・ 販売見込数量（移出見込数量）
- ・ アルコール分
- ・ 広告宣伝方法
- ・ 販売先及び販売方法
- ・ 未納税移出先及び未納税移出の目的
- ・ その他参考事項

- 5 この申請書には、「ウイスキー等類似スピリッツの移出に係る誓約書」又は「ウイスキー等類似スピリッツの移出に係る誓約書（未納税移出用）」を添付してください。

なお、未納税移出について承認を受けようとする場合を除き、「ラベル・広告等提出書」を添付してください。

また、ラベル・広告等の審査に当たっては、審査手続の実効性を確保する観点から、関係酒造組合に対して意見を聴取する場合があります。

- 6 ※印欄は記載しないでください。